



L♥VE MIYOSHI PHOTO CONTEST

結果発表

平成29年8月1日から12月31日まで町内の光学レンズメーカー「ケンコー・トキナー」とコラボしフォトコンテストを開催しました。2部門合わせて98作品が寄せられ日本写真協会会員の田原栄一氏の審査によりグランプリが決定しました。全作品は「いいね！三芳町」のfacebookからご覧いただけます。たくさんのご応募ありがとうございました。

グランプリ 賞品 レッチェ ショルダートートM (ケンコー・トキナー提供)

A部門 テーマ「三芳を感じる」

「掘れたよお〜！」 小久保 純子

B部門 テーマ「三芳町内で撮影した写真」

「手古舞さん」 根本 義弘

総評 三芳町に普段住んでおらず、たまに出かける程度の私は、三芳PAや広がる畑が印象的なのですが、さすが皆さんの三芳町愛を感じる写真が集まりました。広がる大地とそこに住む人々の笑顔。大地の恵みが伝わり、人々が楽しそうに過ごされている姿が伝わります。これからも皆さんの三芳町を撮り続けてください。



総評 こちらの部門はどちらかというと「四季の移り変わり」というのが伝わる写真が多かったようです。とはいえ、こちらの部門でも、三芳町らしい風景や人の姿を捉えた写真を中心に、秀作として選びました。コンテストのために撮るわけではなく、普段から撮影し、日ごろの腕を磨いていただければと思います。

準グランプリ、入選作品

賞品 準グランプリ…アオスタ アレッツォトートバッグM (ケンコー・トキナー提供)
入選…三芳町グッズ一式



A部門 準グランプリ
「じーじと初花火」
伊東 彩季子



B部門 準グランプリ
「ひだまり」
大野 健一



入選作品 10点
meg「咲いたコスモス」・伊藤藏衛「上富の風景」・青野明「鼓笛ががんばったね」・曾我部雄通「紅葉の絨毯」・蓮見孝之「Smile」・河合淳志「北永井の朝」・小久保純子「かき氷、美味しい！」・亀山ちなつ「晩秋の夕暮れの空」・大川浩司「大地の恵み」・谷川雅和「雑木林は最高の遊び場」

たくさんのご応募ありがとうございました。受賞者の賞品と表彰状は後日担当からご連絡をします。

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。



手で、目で、肌で。伝統農法を体験。

体験落ち葉掃き&紅赤120周年地域活性化フォーラム

1月20日(土)、多福寺地蔵堂周辺でさつまいも「紅赤」の発見から120周年を記念したフォーラムと体験落ち葉掃きを実施。参加者からは「この落ち葉が美味しい野菜の秘密なんだ」と、日本農業遺産認定「武蔵野の落ち葉堆肥農法」の伝統を肌で体験でき満足した様子。最後はみよし野菜がふんだんに入ったけんちん汁にみんなで舌鼓を打ちました。



↑フォーラムでは紅赤の特徴や、落ち葉堆肥で育てる効果などが語られ、参加者は大きくうなずいていました。

↓飛び出てくるような立体感はお絵ならでは表現。



太陽を仰ぐ清いひまわりの姿

画家・熊倉雄二さんが油絵を町に寄附

モンゴルの小学校に絵を寄附したり、小学生に絵を教える活動を続けてきた三芳町在住の画家・熊倉雄二さんが、ひまわりの油絵を町に寄附。熊倉さんの絵は、10月・11月に役場2階の展示スペースに飾られていました。「三芳の風景を描いたから役場に飾ってほしい」とその中からひまわりの絵を寄附。今は役場3階の秘書広報室前に飾られていますので、ぜひご覧ください。

↓三芳町役場を背にスタート！声援に力が入ります。



走れ！寒さの中で限界に挑戦

毎年恒例の新春ロードレース大会

1月21日(日)、三芳町役場周辺で行われた新春ロードレース大会。種目別に1.0kmから3.0kmのコースを走りました。汗を飛び散らし熱気を放つ選手たち。吐く息は白く、悴む手を振って応援していた人たちにも自然と熱が入ります。表彰台に上がった選手からは晴れやかな笑顔が見られ、「時には苦しくもある普段の練習の成果を発揮できた」と喜びを語りました。